

第10期小牧市介護保険事業計画策定にかかる介護保険事業所 アンケート調査票

| | |
|------|--|
| 事業所名 | |
|------|--|

貴事業所の概要

| | |
|---------------------------|--|
| 貴事業所の従業者数 (兼務の場合は常勤換算) | 正規職員 人 (うち外国人 人) 非正規職員 人 (うち外国人 人) |
| 2025年の1年間の採用数 | 正規職員 人 (うち外国人 人) 非正規職員 人 (うち外国人 人) 定員に対する充足率 % |
| 2025年の1年間の離職者数 | 正規職員 人 (うち外国人 人) 非正規職員 人 (うち外国人 人) |
| 提供サービス (ひとつに○) | 1. 訪問介護 2. 訪問入浴介護 3. 訪問看護 4. 通所介護 5. 通所リハビリテーション 6. 短期入所生活介護 7. 短期入所療養介護 8. 認知症対応型通所介護 9. 小規模多機能型居宅介護・看護小規模多機能型居宅介護 10. 特定施設入居者生活介護・地域密着型特定施設入居者生活介護 (有料老人ホーム・ケアハウス等) 11. 認知症対応型共同生活介護 12. 介護老人福祉施設・地域密着型介護老人福祉施設 13. 介護老人保健施設 14. 介護医療院 15. 居宅介護支援 16. 居宅介護予防支援 (地域包括支援センター) |

下記の設問にご回答ください。なお、全サービス事業所の方にお伺いしているため、該当しない設問はとばしてご回答ください。

1. 介護サービスの状況

貴事業所の利用者のサービス等の利用にあたって、市内の介護サービス（居宅サービス、施設サービスなど）の状況をどのように感じいらっしゃいますか。

| | |
|------------|-----------------------------|
| 不足しているサービス | 具体的なサービス名や利用しづらい状況などお教えください |
|------------|-----------------------------|

2. 在宅介護の支援

要介護者が在宅で生活を続けていくために必要な支援や現在の課題等があれば、自由にご記入ください。

※貴事業所のサービス利用者だけでなく、小牧市全体でお考え下さい

| | |
|-----------------------|--|
| 医療的なケアが必要な方（医療と介護の連携） | |
| 認知症高齢者への対応や環境 | |
| 介護ロボットや介護用機械の導入 | |
| その他 | |

3. 要支援者・事業対象者の支援について

要支援者などが介護保険サービス以外に「地域のサロン」や介護予防事業等に参加しやすくするために必要な支援や現在の課題等があれば、自由にご記入ください。

4. 貴事業所の介護人材について

貴事業所において、介護人材の資質向上のために工夫されていることについておうかがいします。

| | | |
|--------------------|--------------|-------------|
| 資質向上 のための 取組 | 事業所内 での研修 | (対象、頻度、内容等) |
| | 事業所外 での研修 | (対象、頻度、内容等) |
| | 上記以外 の取組 | 具体的にお教えください |

貴事業所における、介護人材の充足状況についておうかがいします。

| | | |
|------------------------------------|--|---------------------|
| 貴事業所での介護 人材の充足状況 | 1. 大いに不足 2. 不足気味 3. やや充足 4. 充足 | 特に不足している人材 _____ |
| ※介護人材が不足して いる事業所のみ 不足している理由は | 1. 離職率が高い（定着率が低い） 2. 募集しても適正な人材がいない 3. 募集しても応募がない 4. その他（_____） | |
| 人材を充足させるた めに工夫されている こと | 具体的にお教えください | |

介護人材の採用や育成について、支援してほしいことがあれば自由にご記入ください。

5. 施設サービス事業所・認知症対応型共同生活介護事業所・特定施設入所者生活介護事業所の方におうか がいします。貴事業所において、2025年の1年間の下記の状況についてお教えください。

| | | | |
|--------------|---|--------------------------------------|---|
| 2025年に入所された方 | 人 | 2025年に入所待ちの方で入所案内 をしたものの、入所辞退された方 | 人 |
|--------------|---|--------------------------------------|---|

6. BCP（業務継続計画）について

感染症や非常災害の発生時において介護サービスを継続的に実施するため、2024年4月よりBCPの策定
が義務化となりましたが、災害時最も必要と考えられるものや課題について自由にご記入ください。

7-1. 貴事業所ではICTを利用して業務を行っていますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------------|--------|
| 1. 既に導入している | ⇒問7-2へ |
| 2. 導入を計画している | ⇒問7-2へ |
| 3. 関心はあるが導入に向けて特に動いていない | ⇒問7-4へ |
| 4. 導入は考えていない | ⇒問7-4へ |

【7-1. で「1」または「2」と回答した事業所にお聞きします。】

7-2. 貴事業所ではICTを利用して業務を行っていますか。(複数回答可)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 介護(支援)ソフト・システム | 2. 電子カルテ |
| 3. 雇用管理ソフト・システム | 4. 事業者間情報共有システム |
| 5. パソコン等による利用者情報の一元管理 | 6. タブレット端末・モバイル端末 |
| 7. テレビ会議システム | |
| 8. その他() | |

【7-1. で「1」または「2」と回答した事業所にお聞きします。】

7-3. ICTを導入してよかったですや効果があったことを教えてください。(複数回答可)

- | | |
|------------------------------|--|
| 1. 業務の効率化・時間短縮につながった | |
| 2. サービスの質の向上や利用者の満足度向上につながった | |
| 3. 利用者情報の共有や従業員間の連携が改善された | |
| 4. 多業者間、多職種間で情報共有を図ることができた | |
| 5. その他() | |

【7-1の回答内容・回答有無に関わらず、すべての方にお伺いします。】

7-4. ICTの導入・活用にあたって課題があれば教えてください。(複数回答可)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------|
| 1. 経費・費用負担の増加 | 2. 費用対効果が不明確 |
| 3. 従業員の習得・習熟に時間がかかる | 4. 事故・トラブル等への対応 |
| 5. 維持管理が困難 | 6. 作業負担の増加 |
| 7. インターネット環境の整備が困難 | |
| 8. ICTの導入・活用によって、そもそも何が解決できるか分からぬ | |
| 9. 特になし | |
| 10. その他() | |

8. 介護情報基盤を活用するにあたり、課題等があればご記入ください。

| |
|--|
| |
|--|

9. 小牧市の介護保険事業において日頃感じていることやご提案などがあればご自由に記載ください。

| |
|--|
| |
|--|

ご協力ありがとうございました。1月9日(金)までにご返信ください。